品川CS FUJIMIDAI
学校だより
品川区立冨士見台中学校
令和8年度10月号
（令和8年10月7日）
＜教育目標＞　自己実現を可能にする生徒の育成

『～実りの秋～　心も身体も 』

校長　石黒 晋

10月に入り長かった秋雨も少し落ち着いたようです。東京では、先月（9月）は1か月間全ての日で雨が記録されており、8月下旬から37日間降り続きました。連続記録が更新され、例年の3倍以上の降水量になったそうです。

晴天や猛暑ばかりの日が続いていれば、「めぐみの雨」となりますが、今年は、降水量の増加により、「めぐみの雨」ではなく、「迷惑な雨」となり、多くの災害等をもたらしました。また、異常な降水量だったため、日照時間も短く、今後の農作物にも影響しそうです。

ところで、皆さんは「実りの秋」という言葉を聞いたことがあるかと思います。他には「収穫の秋」、「食欲の秋」、「スポーツの秋」など多くの言葉で秋が表現されています。日本は元来、農耕民族であったことから、春に種をまき、夏に暑さの中、汗水を流して作業に励み、その苦労が報われる時期に喜びの表現として「～の秋」という言葉ができたのだと言われています。

「実り」という言葉を辞書で調べてみると、二つの意味が表示されます。一つは穀物や果樹などの「実がなること」、「実が熟した状態」を表します。二つ目は、そこから転じて、「勉強・仕事・人生などの努力が成果を生むこと」、「充実した結果」をもたらすことと記されています。二つ目については、私たちの生活にも当てはまります。春に掲げた目標に向かい、夏等に努力を重ねて、その成果、実を結ぶ時期です。春に新しいクラスや学年で、それぞれが描いたシナリオが、半年後の今、どのように変化・進化しているのでしょうか。みなさんはどのように感じていますか。是非振り返ってみてください。

話しは少し変わりますが、先日、9年生と共に修学旅行（10月1日～3日、奈良・京都）に行ってきました。私自身18回目の京都・12回目の奈良の旅でしたが、訪れるたびに新たな発見もあり、とても有意義な3日間でした。個人的には、両古都には1回は訪れ、「古来より続く日本の物語」を肌で是非感じてみるのがよいと思います。

今年特に気になったのが、『奈良の鹿』に対しての人々の異常な行動でした。『奈良の鹿』とは、奈良公園一帯に約1300年以上前から生息する人に慣れたニホンジカの群れのことで、国の天然記念物（1957年指定）として保護されています。古くは春日大社（768年創建）の神の使いとされ、「神鹿（しんろく）」として今まで大切にされてきました。2022年頃に複数からなる大学の研究グループが行った調査によると、奈良公園に生息する鹿のみが、近隣府県（京都府・三重県・和歌山県）の野生の鹿たちと異なった DNA をもっていることがわかり、改めて、いにしえの時代から今に至るまで消滅することなく大切に受け継がれてきた鹿とわかったそうです。



今年の奈良公園の鹿の生息数調査は1，687頭（オス411・メス990・子鹿286）が数えられ、ここ20年余りで、多少の減少増加を

繰り返しながらも約1.6倍に増えていきました（毎年7月に奈良の鹿愛護会が調査）。

その数が増えることによって、近年特に、様々なトラブルや問題が起きていると聞いています。奈良公園周辺以外の地域にも行くようになり（本来は、日の出ころに「泊まり場」から「採食場」へ移動して過ごして、夕方前になると「泊まり場」に戻るのが一般的）、糞の問題、ごみの問題、いたずら問題（追いかける、じらす、たたく、さわる）等々が多く起きています。実際、国内外の観光客が非常に多かった時期（シルバーウィーク）には、「神鹿」への接し方がとても気になる、いたずらに見える現象（鹿せんべいを大量のもち見せびらかしながら逃げ回る。目の前にせんべい以外の食べ物を差し出す。必要以上に触り追いかける等々）をとても多く見ました。怖がっているのか面白がっているのかは定かでありませんが、まわりから見て不快な思いをしたのは確かです。このような行動が続けば動物も攻撃的になり関係や状態は悪化します。ルール（文化財保護法）を守ることは当然のことですが、動物であっても相手に対しての配慮が欠けていること、自分の思いや楽しみだけが優先されていることは絶対にあってはならないことです。同時に、「心が実っていない人」にはなりたくないなと改めて考える機会となりました。

気候が安定し、過ごしやすく物事に集中できると言われる秋の10月、24日（土）には、冨士見祭（合唱コンクール・作品展示・舞台発表）もあります、心も身体も、自分以外の人や物等に対して敬意を払い尊重する態度と行動で、「実りのある秋」過ごしてほしいものです。

10月5日（月）～10月10日（土） 学校公開週間

・学校公開週間は10日（土）まで行われています。保護者・地域の皆さま、生徒たちの学校での様子や学習の取り組み等をぜひともご覧ください。

・公開週間の残りの時間帯は、10月 8日（木） 8:45～15:20
10月 9日（金） 8:45～15:20
10月10日（土） 8:35～12:05です。
＊12:35～13:30までの時間帯の公開はありません。
＊この時間は一度校内から出ていただきます。

・部活動の見学は、8日（木） 9 日（金）
＊時間は16時00分～16時30分までとします。
＊見学のみとなります。

・新入生対象の学校説明会は、10月10日（土）の11:00より体育館にて、特別支援学級の学校説明会は11:45より会議室にて予定しております。お知り合いの児童の保護者の方がいらっしゃいましたら、お声かけいただけたら幸いです。

・市民科授業公開講座は、10月9日（金）、授業参観（13:30～14:20）、協議会（14:30～15:00）を行います。
授業の領域は、「いじめ予防に向けた市民科指導」です。皆様のご参加をお待ちしております。